

# 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

Cisco クラウド Web セキュリティ ( CWS ) サービスを使用しながらこの資料に予想外領域に Google 要求をリダイレクトする問題を解決する方法を記述されています。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 背景説明

Cisco クラウド Web セキュリティ ( CWS ) は世界中にデータセンタにあるプロキシサーバを利用するクラウドによって基づくセキュリティソリューションです。ユーザは地理的上の位置の近くのプロキシ最適なパフォーマンスを確認するために、また適切な地方のコンテンツの配信で提供されます。

ユーザが CWS サービスによって Web サイトにブラウズする時、 ( 各 HTTP 要求への XFF ) ヘッダ X 転送 CWS 挿入。これは Google が CWS プロキシの IP アドレスよりもむしろ要求 ( 実際の出カ IP ) のソース IP アドレスを識別するようにします。これは最も密接な CWS プロキシに別の領域にあるユーザにとって特に重要です。たとえば、スペインのユーザは UK のプロキシで一般的に提供されます; 地理的上の位置への最も密接なデータセンタ。XFF ヘッダの付加なしで、Google は google.es の代わりに google.co.uk に要求をリダイレクトします。

2013年に、GoogleはHTTPSにすべてのHTTP要求をリダイレクトしたデフォルト Search ページ動作をアップデートしました。これは接続が今暗号化されるのでCWSがXFFヘッダを挿入することを防ぎます。暗号化された接続のXFFヘッダを挿入するために、HTTPSインスペクション機能はCWSポータルで有効にする必要があります。さもなければ、Googleの地方のリダイレクション デシジョンはCWSプロキシの出力IPに基づいています。

## 問題

ユーザがCWSサービスによってGoogleにブラウズするとき、それらは予想外領域にリダイレクトされます。たとえば、マイアミのユーザはGoogle.comにブラウズしますが、戻された検索ページがスペイン語にあります Google メキシコ ( Google.com.mx ) にリダイレクトされます。

## 解決策

CiscoはGoogleをCWSプロキシ出力IPアドレスのwhitelistを開発するために使用しました。CWSがXFFヘッダを(非点検されたHTTPS要求のために)提供しなければ、要求はwhitelistに基づいてGoogle地方のドメインに、リダイレクトされます。

このソリューションによって、CWSがXFFヘッダを追加することができないかまたはGoogleがCWS出力IPアドレスを識別しなければユーザはまだ予想外領域にリダイレクトされるかもしれません。これらの機会に、CWS側で利用可能な唯一の回避策はHTTPSインスペクションを有効にすることです。ただし、この問題はまたGoogleがXFFヘッダを発生する受け取るがかもしれませんでしたり、ユーザ向けの不正確なgeo Locationデータをとき参照しますか。s出力IPアドレス。これらの機会に、問題はCWSによって解決することができません。

- Googleが出力IPに不正確なgeo Locationを割り当てる場合、Googleに問題を報告することができます。 <https://support.google.com/websearch/answer/873?hl=en> を詳細については参照して下さい。
- Google ローカルサイトの代わりにGoogle.comを参照するために地方のリダイレクションをバイパスしたい場合 <http://www.google.com/nc> を使用して下さい

## 関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)